

## 研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学整形外科学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2023年 1月

福島県立医科大学医学部整形外科学講座 紺野 慎一

### ■ 研究課題名

---

びまん性特発性骨増殖症（DISH）を伴う胸腰椎骨折に対する、メイフィールド三点固定器を用いた転位予防法の検討

### ■ 研究期間

---

2023年1月～2023年12月

### ■ 研究の目的・意義

---

びまん性特発性骨増殖症という、背骨が固くなる病気があります。この病気のある方が背骨の骨折を受傷すると、より骨折部が不安定になりやすいのが特徴です。そのため、背中にネジなどの金属を入れて安定化させる手術がしばしば必要になります。このことで術後に早期から体を動かすことが可能になります。一般的に手術の際にはうつ伏せで手術をしますが、うつ伏せの姿勢をとった際にズレが広がることもあり、ずれた部分に骨を移植する手術が必要になることがあります。もしこのズレが広がるのを予防したり、改善させられれば、さらに手術の侵襲を減らすことができます。そのため手術の際に、首の手術で通常行っている頭部とベッドの固定（専用の器械を用いて、頭にピンを3箇所指して金属の輪に固定し、さらに手術台に接続する）を行うことで、ズレを予防できる可能性があると考えられました。

このような術式の改善を行うための調査として、情報収集を行います。具体的には、手術前と手術のCT検査や、カルテ情報を調査します。

### ■ 研究対象となる方

---

- ・びまん性特発性骨増殖症（DISH）を伴う胸腰椎骨折を受傷され、手術を行う方
- ・選定期間は、2015年5月～2021年12月

以上の方が対象です。

## ■ 研究の方法

---

対象となる方の診療情報から年齢、性別、身長、体重、CT データ、術後の合併症などの項目についてデータを収集します。

## ■ 研究組織

---

この研究の研究事務局は福島県立医科大学整形外科学講座であり、研究責任者は福島県立医科大学整形外科学講座 紺野 慎一です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一です。

## ■ この研究に関する問い合わせについて

---

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

## ■ 試料・情報の利用を望まれない場合等の連絡先

---

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

施設名 公立大学法人福島県立医科大学医学部整形外科学講座 担当：小林 洋)

電話：024-547-1276 FAX：024-547-1111

e-mail：hiroshik@fmu.ac.jp